



資料3

令和7年度 第1回福知山市上下水道事業経営審議会報告

令和7年度下水道事業計画について

令和7年5月20日
福知山市上下水道部下水道課

- 1 下水道事業の概要 . . . P.2
- 2 福知山市の下水道計画区域と処理施設 . . . P.3
- 3 令和 7 年度 建設改良費の概要 . . . P.4
- 4 令和 7 年度 主要な建設改良事業 . . . P.5～10

福知山市 下水道ビジョン

【安心・安全を未来につなぐ下水道】
 ～快適・強靱・持続をめざして～

下水道サービスを将来にわたって最適な状態で市民の皆さんに提供することで、「快適な暮らし」を届けます。



変化する社会情勢に柔軟に対応し、新技術の活用や付加価値の創造などとおして、「持続的かつ効率的な下水道」を次世代につなぎます。

気候変動や大規模地震などの被災リスクに対して、ねばり強く機能を発揮し、「強靱で安定した下水道」を目指します。

令和2年8月
 福知山市 上下水道部

◆水洗化整備状況（令和5年度末）

- ・ 供用区域内人口 74,704人
- ・ 供用開始人口 73,646人
- ・ 人口普及率 98.6%
- ・ 接続戸数 35,599戸（集合処理34,347戸 個別処理1,252戸）
- ・ 年間処理水量 福知山処理区 18,197,704m³ 三和处理区 143,790m³
 大江処理区 246,281m³ 農集17施設※ 984,050m³

※農集＝農業集落排水施設 16施設＋簡易排水施設 1施設

◆施設概要（令和5年度末）

- ・ 処理場 : 21施設 公共1 特環2 農集17
- ・ 汚水ポンプ場: 16施設 公共13 特環3
- ・ マンホールポンプ: 677施設（公共232 特環147 農集288）
- ・ 管路 : 827,870m

公共下水道管渠	污水管渠	586,011m
公共下水道管渠	雨水管渠	46,302m
農業集落排水管渠	污水管渠	195,557m
- ・ 雨水ポンプ場: 2施設
- ・ 貯留施設: 15施設

福 知 山 市 全 図



◆重点目標

(1) 「安心・安全で快適な暮らしを届ける」ために

①快適な生活環境の維持と公共用水域の水質保全を図るため、ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の点検・調査及び改築更新などによる汚水処理機能を持続させるための取組を進めます。

- ・汚水処理施設再構築事業：下水道脱炭素化推進事業として実施。令和6年度予算を前倒し補正して、令和7年度末の完成予定。
- ・土污水中継ポンプ場高圧受変電設備ほか下水道処理施設の改築更新を計画的に進めます。
- ・ストックマネジメント計画に基づき、老朽化した下水道管の布設替え工事を進めます。

(2) 「強靱で持続可能な上下水道を構築する」ために

①下水道の浸水対策を実施する上で、当面・中期・長期にわたる下水道による浸水対策を実施すべき区域や目標とする整備水準、施設整備方針等の基本的な事項を定めることを目的に雨水管理総合計画を策定する。

- ・雨水出水浸水想定区域図作成・公表（令和7年度）
- ・雨水管理総合計画の策定（令和9年度）

②浸水対策事業の未実施地区における浸水被害の軽減を図るため、地区に応じた効果的な対策を進めます。

- ・下六人部地区・前田地区・土師地区の浸水対策を計画的に実施

③下水道施設の耐震化を図るため、総合地震対策計画に基づいて重要な施設の耐震化「防災」と被災時の被害の最小化「減災」の両面から効果的・効率的な対策を進めます。

- ・指定避難所：川口地域公民館へのマンホールトイレの設置（5基）を実施

◆工事関係予算

内 容		工事委託件数	金額（千円）	説 明	
管渠施設拡張事業費	合流管渠布設事業費	1 件	227,273	持続	和久市第1圧送管（合流管）の不断水分岐工事を進める。
	雨水管渠布設事業費	8 件	236,609	強靱	浸水対策事業（下六人部・前田・土師）を計画的に進める。
	計	9 件	463,882		
管渠施設改良事業費	合流管渠改築更新事業費	2 件	73,637	快適 持続	ストックマネジメント計画に基づき合流地区の管渠更新工事を進める。
	雨水管渠改築更新事業費	2 件	9,091	快適 持続	雨水排水路のストック短期計画の策定を計画的に進めるとともに更新も進めていく。
	汚水管渠改築更新事業費	30 件	582,851	強靱	総合地震対策としてマンホールトイレの設置（川口地域公民館）を進める。
	計	34 件	665,579		
ポンプ場施設改良事業費	雨水排水ポンプ場改築更新事業費	1 件	50,000	強靱	総合地震対策として和久市ポンプ場土木構造物の耐震化工事を実施する。
	汚水中継ポンプ場改築更新事業費	8 件	255,729	快適 持続	ストックマネジメント計画に基づき汚水中継ポンプ場の電気設備ほかの更新を進める。
	計	9 件	305,729		
処理場施設改良事業費	水処理・汚水処理施設改築更新事業費	29 件	213,209	快適 持続	ストックマネジメント計画に基づき処理場施設の更新工事を進める。
	計	29 件	213,209		
合計		81 件	1,648,399		

ストックマネジメント計画に基づく改築更新

快適

持続

◆福知山終末処理場汚泥処理施設再構築事業（令和2年度～令和7年度 継続事業）

- ・令和5年度から下水道脱炭素化推進事業補助金を活用し、令和7年度末に完成予定。総額59億円。
- ・国の補正予算にかかる国庫補助金（下水道脱炭素化推進事業）の内示を受け、令和6年度予算を補正し、前倒しで実施しています。
- ・令和8年度からは、汚泥有効利用施設の維持管理運営業務を20年間の債務負担行為で設定して、維持管理を行う予定をしています。

◆土污水中継ポンプ場高圧受変電設備更新工事ほか下水道処理施設に関する改築更新事業

- ・福知山市下水道ストックマネジメント短期計画（第3期（R7～R11））に基づき、下水道処理施設の改築更新を実施しています。
- ・主な改築更新工事

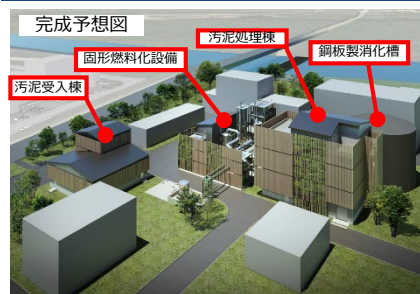
土污水中継ポンプ場 高圧受変電設備更新工事	105,455千円（補助率 50％）
三和浄化センター 計装盤更新工事	30,910千円（補助率 55％）

◆耐用年数50年超過時に工事を実施することを見越してテレビカメラ調査を実施し、短期計画を策定後、工事を実施しています。

- ・主な業務及び築更新工事

本管テレビカメラ調査業務	18,200千円（補助率 50％）
中部系統内記地内管路施設更新工事	37,273千円（補助率 50％）

汚泥処理施設再構築事業



下水道処理施設の改築更新



下水道管路の改築更新



農業集落排水処理施設最適化構想に基づく改築更新

- ・平成28年3月策定の福知山市農業集落排水施設最適整備構想により、集落排水施設の機能を維持してくための時期を把握し、地区ごとに機能診断及び機能診断評価を行いました。

これにより、農業集落排水施設のストックマネジメント計画を作成し、現在、改築更新を実施している。

- ・上夜久野污水处理施設 水中攪拌ポンプ2号更新工事ほか 2,572千円（補助率1/2）
- ・高内日置污水处理施設 原水ポンプ2号更新工事ほか 2,240千円（補助率1/2）
- ・北有路污水处理施設 自動荒目スクリーン更新工事ほか 3,170千円（補助率1/2）

快適

持続

上夜久野污水处理場



水中攪拌ポンプ2号



汚泥引抜ポンプ1号

ほか 3機器の更新を計画

高内日置污水处理場



原水ポンプ2号

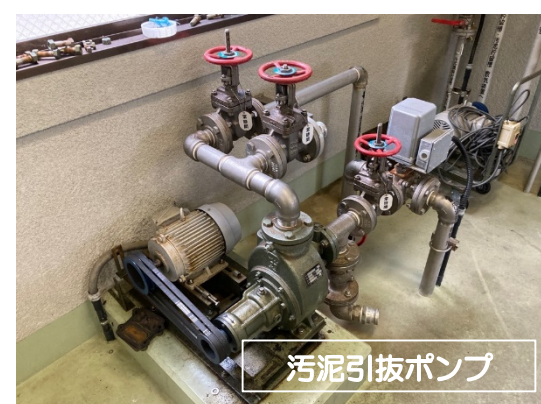


自動微細目スクリーン

北有路污水处理場



自動荒目スクリーン



汚泥引抜ポンプ

●雨水管理総合計画

1 根拠法令

明確に法による位置付けは無いが、「気候変動を踏まえた下水道による都市浸水対策の推進について 提言（令和3年4月一部改訂）」等により、**下水道による計画的な浸水対策**を進めるため、雨水管理総合計画の策定が求められている。

2 目 的

当面・中期・長期にわたる、**下水道による浸水対策を実施すべき区域や目標とする整備水準、施設整備の方針**等の基本的な事項を定めることで、下水道による浸水対策を計画的に進めることを目的としている。

3 計画区域

公共下水道（雨水）の事業計画区域（予定）

4 計画期間

標準：20年間（当面、中期、長期）

5 スケジュール

令和5年度：基礎調査、検討対象区域の設定

※関係部署（都市、防災、河川等）との連携のため庁内検討会を発足

令和6年度：測量、浸水シミュレーション

令和7年度：浸水シミュレーション

令和8年度：地域ごとの雨水対策目標の検討

令和9年度：地域ごとの浸水要因分析、段階的対策方針の策定

※令和7年度から外部有識者等を交えた懇話会を開催予定

●雨水出水浸水想定区域

強靱

1 根拠法令

水防法第14条の2

2 要 旨

想定最大規模降雨により、河川等の水域に雨水を排除できなくなった場合に**浸水が想定される区域**を指定する。

（リスク情報空白域の解消を目的に令和3年の流域治水関連法の改正により、下水道による浸水対策を実施するすべての団体に対し義務化された）

※未指定の場合は令和8年度以降、防災・安全交付金等の雨水事業の重点配分対象外

3 指定区域

公共下水道（雨水）の事業計画区域（予定）

4 公表年次

令和7年度末（予定）

計画対象区域について

◆雨水管理総合計画

浸水リスク（浸水シミュレーション）及び重要度（都市機能、人口密度等）により、優先度評価を実施したのち、具体的な浸水対策の検討を行う。

※下水道による全体計画区域を想定

◆雨水出水浸水想定区域

想定最大規模降雨による浸水シミュレーション結果に基づき、雨水出水浸水想定区域の指定を行う。

※対象は緑色及びピンク色の区域を想定
（下水道法における事業認可区域）

強靱

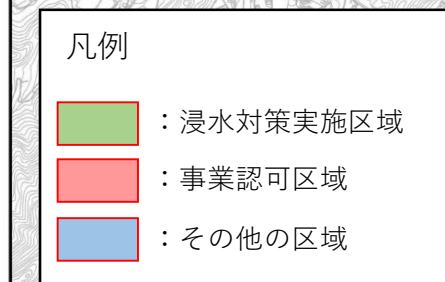


図 1.2 業務対象範囲

◆下六人部地区浸水被害軽減対策事業

令和3年度から調査を実施 浸水被害軽減に向けて各種施設の改良に取り組み効果を高めます。

強靱

平成26年8月豪雨をはじめとして、台風等の豪雨により下六人部地区において家屋の浸水被害が発生しています。下六人部地区の浸水被害を軽減させるため、道路排水施設、農業用施設、下水道施設の整備等を総合的に実施します。

令和6年度に農業用施設の改修は終え、今後は道路排水施設と下水道雨水排水施設を整備します。

国庫補助事業である「防災・安全社会資本整備交付金」を活用し、令和3年度から令和9年度までの7か年計画の予定で実施します。

◆下水道：長田野第1排水区ほか雨水排水路新設工事等 173,719千円（下水道課）

◆道路：排水構造物改修工事等 33,319千円（道路河川課）

事業箇所図



下水道雨水排水施設の新設



道路排水施設の改良



福知山市下水道総合地震対策計画（1期：R3～R7）

・令和3年3月策定の福知山市下水道総合地震対策計画（福知山処理区2,420ha）により、地震が発生した場合でも流下能力・揚水機能の安全確保等ができるよう、計画的に耐震工事を実施する。

- ・管路施設の耐震化：優先度の高い路線約19km
- ・処理場：安全機能、処理機能の確保に要する施設の耐震化を図る。
- ・ポンプ場：各ポンプ場が受け持つ重要施設（避難所等）からの排水量や地域性を考慮し耐震化を図る。
- ・総事業費：約29億円（補助率 5.5/10・1/2）

上松汚水中継ポンプ場ほか耐震補強実施設計業務ほか	9,091千円	大江中部浄化センターほか耐震診断業務ほか	48,546千円
和久市第2ポンプ場土木構造物耐化工事ほか	85,455千円	終末処理場耐震に係る基本設計業務	22,728千円
下水道管路ほか耐震補強工事（法川水管橋）	24,546千円		
マンホールトイレ下部設置工事（川口地域公民館）	13,637千円		

強靱

和久市第2ポンプ場

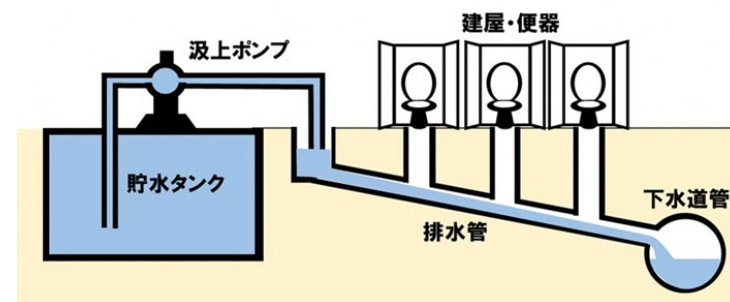


法川水管橋耐震補強工事



マンホールトイレ

マンホールトイレ下水道管整備イメージ



（取組状況：令和6年度末）

◆福知山終末処理場内施設数：19施設

耐震診断完了数 19施設／19施設
 詳細設計完了数（不要含む） 6施設／19施設
 耐震完了数（不要含む） 5施設／19施設

◆ポンプ場施設数13施設

13施設／13施設
 4施設／13施設
 3施設／13施設

◆管路施設（合流・分流）

19.02km／19.02km
 0.39km／1.04km（19.02kmの内対策が必要な延長）
 0.33km／1.04km